

委員会等会議録

発 言 者	会 議 の て ん 末 ・ 概 要
<p>司会 (志村主幹)</p>	<p>1 開会</p> <p>只今から、鷲宮西中学校区における義務教育学校設立準備委員会第6回会議を開催いたします。</p> <p>なお、本日は、委員総数20人に対しまして、出席者は14人でございます。従いまして、久喜市立小・中学校の統廃合に伴う新校設立準備委員会設置要綱第6条第2項に規定しております、会議の開催要件を満たしていることを報告させていただきます。</p> <p>また、本日の傍聴者はおりませんので、併せてご報告させていただきます。</p>
<p>相澤委員長</p>	<p>2 あいさつ</p> <p>【相澤委員長あいさつ】</p> <p><議事に入る前に、前回の議事録について確認></p>
<p>才木委員</p>	<p>議事録の訂正をお願いしたい。</p> <p>原文には「加須市は一人あたり年間360時間に対して、久喜市は年間480時間働いていた。」とあるが、原文の「久喜市は」を削除して、「実際は」に訂正していただきたい。</p>
<p>司会 (志村主幹)</p>	<p>ご指摘の点について修正いたしまして、議事録をホームページに掲載してまいりたいと存じます。</p> <p>よろしく願いいたします。</p>
<p>司会 (志村主幹)</p>	<p>ここで事務局より会議録の確定に関してご提案させていただきたいことがございます。</p> <p>会議録につきましては、事務局にご一任いただいております。これまで全体会議については、開催した次の全体会議の資料送付にあわせて、会議録(案)をお送りし、先ほどのように修正点の有無をお聞きし、その内容に基づき確定させたいと、ホームページに掲載しているところでございます。</p> <p>このやり方は、委員の皆さまからご意見があった際に意見の内容や考え方を共有できるメリットがある一方で、会議録の公開までに時間を要する場合があります。</p> <p>こうした状況を踏まえて、今後の会議録については、事務局において会議録(案)が作成でき次第、委員の皆さまに送付いたしますのでご確認いただき、修正がある場合については、指定の期日までにご連絡いただきたいと思います。</p> <p>その内容を反映させたいと、ホームページにも公開する方法に変更したいと考えております。</p> <p>委員の皆さまより、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。</p>

<p>司会 (志村主幹)</p>	<p><なしの声あり> ありがとうございます。 それでは、今後の会議録については、先ほどのご説明したとおりの対応とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>司会 (志村主幹)</p>	<p>3 議事 会議の進行につきましては、久喜市立小・中学校の統廃合に伴う新校設立準備委員会設置要綱第6条第1項において、委員長が議長になる旨の規定がありますので、相澤委員長に議長をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
<p>議長 (相澤委員長)</p>	<p>それではしばらくの間、議長を務めさせていただきたいと思います。皆様方のご協力よろしくお願いいたします。 本日の議事として、はじめに（1）新校の校章・校歌に関する検討について議題といたします。 過日、総務部会でご協議いただいているということなので、総務部会長より説明をお願いいたします。</p>
<p>総務部会長 (増田委員)</p>	<p>それでは、10月13日に総務部会を開催し、6名の部会員が出席して協議を行いましたので、内容をご報告いたします。 資料1をご覧ください。 はじめに、新校の名称案が第3回全体会議において、（仮称）鷲宮西小中学校となっておりますので、その名称案に基づき、校章・校歌に関する検討について協議したところでございます。 まず、校章につきましては、決定プロセスについて検討したところ、案3である「新デザインを関係学校の児童・生徒を通じて募集を行い、準備委員会に置いて絞り込みをした上で、アンケート調査を実施し、その結果に基づき決定していく」という進め方がよいのではないかととなりました。 なお、デザイン募集を行うにあたっての要綱の策定については、事務局に一任し、他市の事例等を参考にご検討いただくことといたしました。 次に、校歌につきましては、専門家への依頼が必要になるという前提で、決定プロセスについて協議いたしました。 どのような基準でその候補者を選出するかについては、市内、県内、国内の順に事務局で候補者を複数人探していただき、その候補者からどの方に依頼するか検討したいと思います。</p>
<p>議長 (相澤委員長)</p>	<p>また、その依頼に伴い専門家の意見も伺いながら、関係学校の子どもや保護者等にキーワード募集をしたほうが作りやすいのか、地域に関する資料等が必要なのかなど、作り手とご相談しながら進めていくのが良いのではないかとということとなりました。 以上が、総務部会において協議した案でございます。 ただいま、新校の校章・校歌に関する検討について総務部会長から報告がありました。 報告内容について、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。</p>

柴木委員	校章の検討の進め方について質問です。新デザインを募集したうえでとあるが、新デザインの募集方法について何か決定していることがあれば教えていただきたい。
総務部会長 (増田委員)	募集する範囲などは決定したが、それ以外についてはまだ決定はしていない。
柴木委員	新デザインの募集方法が決まっていたほうが分かりやすいと思った。市内でも市外からでも応募できるということではどうか。
総務部会長 (増田委員)	統合校に通う子どもたちや地域の方などがいいのではないかという話はあった。デザインを決めるにあたって、使用する色の数などの要綱は今後決めていく必要がある。
柴木委員	デザインを考えるにあたって、アイデアの募集が一番のポイントになると思う。募集対象を地域の方にするのなら、鷲宮西中学校区の中で募集するのかなど、ある程度決めておいたほうが進めやすいと思う。
総務部会長 (増田委員)	総務部会では、学校に通う範囲の子どもたち・保護者、地域の方を範囲にするという意見があった。
柴木委員	鷲宮小学校・上内小学校・鷲宮西中学校のOBやOGなどの卒業生も範囲内としてもいいと思う。今後、総務部会で一定の要件を決めていただいたほうが、今後も進めやすいと思う。
議長 (相澤委員長)	デザインを募集するにあたって、募集範囲は決めておいたほうがいいということですね。
才木委員	校章のデザインについては、プロには頼まずに一般に募集するというのではどうか。また、コンセプトをもう少し詳しく決めたほうがいい。新しくできる義務教育学校のイメージをつけたほうがいい。
総務部会長 (増田委員)	地域の方の中にプロの方がいるかもしれない。イメージについては、あまり具体的すぎるとデザイン案が狭まってしまう。
才木委員	デザインを選ぶ際の基本方針のようなものはあるのか。イメージについては、ある程度共有しておいたほうがいい。
柴木委員	校章決定のプロセスで（案）1では、新設準備委員会の合議で決定するのに対して、（案）2では、関係学校の保護者等にアンケート調査を行って、その結果に基づき決定するとある。すでに卒業してしまった人やこれから入学する児童生徒・保護者、教職員等を考えると、（案）1のやり方で進めていったほうが混乱もなくいいと思う。明らかに（仮称）鷲宮西小中学校の校章にふさわしくないと思うものは、新校設立準備委員会委員が選ばなければいいだけのことである。その責任を新校設立準備委員会委員が負えばいいと思う。なので、決定方法については（案）1がいいと思う。
足立委員	学校というのはずっと続くものなので、将来を見ていかなければいけない。将来を見ていったときに、これからの未来の学校として相応しいデザインを考えて

	<p>いかなければいけないと思っている。一般の人からデザインを募集すると、似たようなデザインが出てくると思う。デザインの候補がありすぎても、選ぶのに時間がかかって大変である。校章のデザインに予算をかけられないなら、デザインを公募する形になると思うが、ある程度予算が取れるのならプロの方をお願いしたほうがいいと思う。そのうえで、新校設立準備委員会委員が決めるのがいいと思う。</p>
<p>総務部会長 (増田委員)</p>	<p>私たち新校設立準備委員会委員の仕事は、子どもたちが自分で作り上げたという意識をもたせることである。すべてを新校設立準備委員会で決めることもできるが、それだと子どもたちや地域の方が自分たちの学校を作り上げたという意識が育たない。</p> <p>校章については、デザインを募集して多少の絞り込みをしつつ、最終的には地域の方などを対象にアンケート調査を行って決定していきたい。</p>
<p>議長 (相澤委員長)</p>	<p>地域の方などをデザイン募集の範囲とするという方向性でよろしいか。</p>
<p>柴木委員</p>	<p>(案) 3で進めていくのなら、保護者だけでなく子どもたちも含めていただきたい。</p>
<p>才木委員</p>	<p>デザインを募集した際は一点に絞るのか、それとも複数点募集するのか。一点に絞った場合、一人だけの意見になってしまう。なので、様々な意見をまとめるためにも5点ほどに絞るのがいいのではないか。その後、新校設立準備委員会委員で決定するのがいいと思う。</p>
<p>総務部会長 (増田委員)</p>	<p>校章の検討の進め方については、(案) 3の新デザインを募集したうえで、新校設立準備委員会で絞り込みを行い、関係学校の保護者等にアンケート調査を行って、その結果に基づき決定するという方向性である。</p>
<p>議長 (相澤委員長)</p>	<p>校章については、このような形で総務部会と事務局で進めていただきたい。</p> <p>校歌について、何かご意見等はあるか。</p>
<p>才木委員</p>	<p>校章のデザインについては一般に募集し、校歌の作詞作曲については、プロの方に任せるといふことでよいか。</p>
<p>議長 (相澤委員長)</p>	<p>校歌の作詞作曲については、専門家に依頼する必要があるという話が総務部会であったと聞いている。歌詞となるキーワードを募集して、それを専門家に提供する。</p>
<p>白石委員</p>	<p>専門家に依頼をする中で、専門家からキーワード等の提供の要望があったら、改めてキーワード等を募集して提供する。作り手の考えもあるので、専門家と相談しながら進めていく。</p>
<p>足立委員</p>	<p>先生は子どもたちとの触れ合いが一番多く、学校の事情を知っているはずである。そのため、先生たちが主となって作詞作曲をすることは可能なのか。</p>

白石委員	それは難しい。現在働いている教員だけが新しい学校を作っていくわけではないので、地域の方や在校生、卒業生等も含めて関わっていくべきだと考える。
柴木委員	<p>鷺宮小学校の校歌は鷺宮の歌である。鷺宮西中学校の校歌に「若き命の朝ぼらけ」という歌詞があり、これは子どもが成長する速度を見守っていくような願いが込められたものである。そういった願いをプロの方に話して、作ってもらえればいいものができるのではないかと思う。</p> <p>学校の教職員の方は5年ほどで異動になってしまうので、作詞作曲についてはプロの方をお願いしたほうがいいと思う。</p>
議長 (相澤委員長)	参考までに、鷺宮西中学校の校歌の作詞作曲をしたのは誰かわかるか。
白石委員	総務部会での資料に記載されている。作詞は田口真一郎で、作曲は大中恩である。
議長 (相澤委員長)	<p>総務部会で検討した内容で進めていくという方向でよろしいか。</p> <p><賛成の声あり></p>
議長 (相澤委員長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、次の議事に移ります。</p> <p>議事の(2)制服等の検討について、を議題といたします。</p> <p>過日、学校運営部会でご協議いただいているということなので、学校運営部会長より報告をお願いいたします。</p>
学校運営部会長 (門井委員)	<p>それでは、10月13日に学校運営部会を開催し、5名の部会員が出席して協議を行いましたので、内容をご報告いたします。</p> <p>資料2をご覧ください。</p> <p>はじめに、制服については、制服メーカーによるコンペティションを実施する前段階として、児童・生徒及びその保護者の趣向を把握するためのアンケート調査を実施することといたします。</p> <p>その内容につきましては、資料3のとおりとなっております。このアンケート調査では、対象者の属性毎にどのような形や色を望んでいるのか、また制服に求める機能は何か、その他中学生や保護者には現在の制服の良い点、悪い点なども伺いいたします。</p> <p>次に、体操服については、鷺宮西中学校の体操服を基本として、小学校のサイズのご用意を体操服メーカーに依頼しております。こちらについては、体操服の買い替えにあわせて順次切り替えていただく予定です。</p> <p>次に、名札については、現在小学生が使用している名札がございますが、校名などを変更するもので基本的な仕様を変える必要はないことから、対応を事務局に一任することといたしました。</p> <p>以上が、学校運営部会において協議した案でございます。</p>

<p>事務局 (柴田担当主査)</p>	<p>学校運営部会長からご報告いただいた件について、補足説明をさせていただきます。</p> <p>はじめに、第4回全体会議において、制服等の検討におけるアンケート調査の対象につきましては、事務局より、全児童・生徒としている旨のご説明をいたしました。</p> <p>こうした中、アンケート調査（案）を作成する過程において、制服メーカーともご相談した際に、「小学校の低学年に中学生が着る制服について直接的に伺うのは難しいのではないかとのご見解をいただきました。</p> <p>事務局内部でも検討した結果、直接的にアンケート調査を実施する対象を、義務教育学校開校時に中学校1年生相当である7年生となる、現在の小学校4年生以上とし、現在の小学校3年生以下については保護者を介して家庭の意見として反映させる形に見直す案を部会に提案したところでございます。</p> <p>次に、新制服にかかるスケジュールでございます。</p> <p>資料4をご覧ください。現在想定しているスケジュール（案）となります。</p> <p>本日の全体会議で事前のアンケート調査（案）を承認いただけましたら、年明けに実施することを予定しております。</p> <p>その集計が整い次第、部会、全体会にてご報告させていただきます。ご報告の際には、その後のコンペティションの実施に向けた資料等もお示しいたします。</p> <p>コンペティションにより、制服が決定いたしましたら関係各所で周知し、開校の前年に採寸や製造、販売となる予定です。</p> <p>事務局からは以上でございます。</p>
<p>議長 (相澤委員長)</p>	<p>ただいま、制服等の検討について学校運営部会長から報告がありました。報告内容について、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。</p> <p><なしの声あり></p>
<p>議長 (相澤委員長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>制服等の説明について、ご意見・質問等はございますか。</p>
<p>足立委員</p>	<p>通学等での危険を減らすために、制服に反射板のようなものを取り付けることはできるのか。</p>
<p>学校運営部会長 (門井委員)</p>	<p>取り付けることは可能だが、金額が上がってしまう。</p>
<p>議長 (相澤委員長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>全体を通して、その他のご意見等はございますか。</p>
<p>議長 (相澤委員長)</p>	<p>ないようでしたら、議長の任を解かせていただきます。</p> <p>委員の皆さまにおかれましては、ご協力ありがとうございました。</p>
<p></p>	<p>4 その他</p>
<p>司会 (志村主幹)</p>	<p>相澤委員長、ありがとうございました。</p> <p>なお、今後の会議につきましては、候補者選定や制服に関するアンケート調査、通学路の意見交換会等を実施したうえで、各専門部会を令和6年2月から3月に</p>

<p>司会 (志村主幹)</p>	<p>かけて開催したいと考えております。 準備が整いましたら、文書にて委員の皆さまにお知らせいたしますので、よろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>5 閉会</p> <p>それでは、閉会にあたりまして、増田副委員長からご挨拶をいただきたいと存じます。よろしくお願ひします。</p>
<p>増田副委員長</p>	<p>【副委員長あいさつ】</p>
<p>司会 (志村主幹)</p>	<p>ありがとうございました。以上をもちまして、鷺宮西中学校区における義務教育学校設立準備委員会第6回会議を閉会とさせていただきます。 本日はありがとうございました。</p>